

臨床福祉専門学校
言語聴覚療法学科 平成 26 年度 第一回学校関係者評価委員会 議事録

日時：平成 27 年 3 月 24 日（火） 15：00～16：00

場所：臨床福祉専門学校 202 教室

赤生 秀一（一般社団法人 日本補聴器工業会 理事長）
新井 英希（一般社団法人 日本補聴器販売店協会常務理事）
阿部 順子（特定非営利活動法人 日本補聴器技能者協会 理事）
内藤 明（臨床福祉専門学校 言語聴覚療法学科学科長）
馬目 雪枝（臨床福祉専門学校 言語聴覚療法学科副学科長）
萬崎 保志（臨床福祉専門学校 事務次長）
樋口 豊朗（臨床福祉専門学校 教務主任）

【議事方針】

○学校関係者評価委員会について

平成 27 年度から、3 学科まとめて「学校全体の評価」という観点で一つの委員会として刷新する。

○外部委員が「学校評価」を行う場合の問題点（意見交換）

- ・外部の委員から自己評価報告書の意見を言う事は難しい。（新井）
- ・評価となると情報がないと難しい。
学校運営に関する評価を求めるとすれば、項目を絞る事で第三者として意見を言う事ができる。例えば前年度との変更点について、その箇所だけの中身を精査した上での意見の反映（赤生）
- ・学校運営に関する評価なので、地域代表・卒業生等の構成が望ましい。（阿部）

本会議概略まとめ

基準 5「学生支援」について平成 27 年度から新たな試みとして教員と学生/学生と学生の結びつきを目的に「新入生歓迎会」の実施。臨床心理士の教員/学生との結びつきを視野にいれたにしたサポート強化。このような形で具体性があるトピックスを今後取り上げ、外部委員に評価をしていただけるよう改善をしていく。

（文責：事務局 樋口）